JBS ANNUAL REPORT 2022

A Record of The Japan Bible Society

2022年度
日本聖書協会年報

Vol.123
2023年4月発行

ここに わたくしどもの
2022年度の歩みを感謝とともに ご報告させていただきます。

日本聖書協会理事長
石田 学
Board Chairperson
Ishida Manabu

この困難の時代にあって

いったい誰が、この数年の間に世界がこれほど激変することを予測したでしょうか。コロナウイルス禍とロシア軍によるウクライナ侵攻は、その徴の一つにすぎません。今や西欧型の資本主義市場経済と、民主主義が世界の共通理念になると思われた時代は過ぎ去り、多様な経済原理と政治体制が覇権を競っています。私たちは今、数百年単位での、大きな時代の転換期を迎えています。グローバリゼーション、科学技術の制御不能なまでの発展、地球規模の環境破壊、そして世界規模での紛争と難民の問題を考えるなら、この転換は人類がかつて経験したことのない未曾有のものであることは明らかです。教会がこうした激動の時代と無関係でいることはできません。教会の存在意義と果たすべき使命が、いま問われています。

同じことは聖書協会にも言えます。こうした恐れと不安の拡がるこの困難の時代にあって、「あなたの言葉は私の足の灯、私の道の光」（詩119：105）という確信を世の人々に伝えることが、聖書協会の重要な使命の一つであると信じます。どうぞ日本聖書協会の働きを覚えてお祈りくださり、引き続きご支援くださいますよう、よろしくお願いいたします。

日本聖書協会総主事
具志堅 聖
General Secretary
Gushiken Kiyoshi

千変万化の一年

2022年は「千変万化」の一年でした。2月24日にロシアによるウクライナ侵攻、7月8日には元首相の銃撃事件など、衝撃的かつ重大な出来事が続きました。この事件に関係して旧統一教会問題が表面化し、そこから派生した宗教リテラシーの広がりもありました。10月10日には32年ぶりの1ドル150円を超える円安進行、さらに今も世界的に広がり続けているインフレ、いわゆる急激な物価上昇など。これらはすべて私たちの生活と聖書協会の働きに大きな影響を及ぼしました。

聖書の原材料として、特にその最大要素である紙の価格が上昇し、それに伴い聖書も価格改定を余儀なくされました。また、長年にわたり聖書の製本に尽力された製本所が3月にその事業を閉じました。聖書製作において非常に困難な状況を迎えることになったのです。このような多くの困難に直面しました。しかし、神の恵みと憐れみ、そして取引会社の方々の努力もあって、それらの課題を乗り越えつつあります。2023年度には念願の『聖書協会共同訳　講壇用聖書』の完成に辿りつくことができそうです。ご報告と共に、お祈りとご支援をお願いいたします。

2022年度 日本聖書協会年報
JBS ANNUAL REPORT 2022
Vol.123

Contents

02 2022年度コロナ禍における施策 — ①オンライン活動およびリアル、オンラインの併用活動展開

03 2022年度コロナ禍における施策 — ②新たなプラットフォームでの販売促進と継続

04 『聖書 聖書協会共同訳 引照・注付き 大型』(SIO53)と
『聖書 聖書協会共同訳 旧約聖書続編付き 引照・注付き 大型』(SIO53DC)を発行

05 3年目を迎えたウェブバイブル〜プレミアム版は聖書協会共同訳の朗読も聴けるように

06 ウクライナ聖書支援、海外支援

07 手話訳聖書製作支援

08 キリスト教視聴覚センター (AVACO)

09 クリスチャンセンター神戸バイブル・ハウス

10 TOPICS2022

13 2022年度事業報告
総務部／編集部／出版部／頒布部／広報部／募金部／視聴覚部

18 直営店・店舗情報

19 聖書各種データ

20 日本聖書協会　役員・事務局

付録 献金者芳名

表紙写真：ベト・シェアンの列柱街路

「要塞の町 ベト・シェアン」

ガリラヤ湖の南26㎞、エズレル平原の東端にあり、カナン人が住んでいた町。(士師1：27)
要塞堅固な町だったために、イスラエルの人々がカナンに入った後も占領できなかった。のちにペリシテ人によって占領されたために、彼らの大きな棺が多数発掘されている。サウル王とその子供たちの最後の舞台もこの町が登場する。(サム上31：10)

写真・解説：横山 匡

一般財団法人日本聖書協会は、日本の国内の諸教会と諸団体のご支援とご協力を得ながら、聖書の翻訳、出版、頒布により、御言葉をすべての人にお届けすることを目的としています。
また、聖書協会世界連盟の一員として、各国の聖書協会と同一組織、同一理念、同一使命をもって相互に協力しながら、全世界の聖書普及に努めています。

2022年度コロナ禍における施策 ── ①

オンライン活動および リアル、オンラインの併用活動展開

2022年度においては、新型コロナウイルスの感染拡大も第7波を過ぎ、政府の方針に沿って、人数制限を設け、前年度延期されたイベントを数か所において開催することができました。

昨年度に引き続き、オンライン方式の導入や、リアル、オンラインの併用など、手探りではありながら、リアル一辺倒であったイベント、プロモーション活動において、新たにインターネット技術を活用する試みが始まりました。ゲストと参加者の一体感や参加者同士の交流、盛り上がりといった点でリアルには及ばないものの、オンラインのイベントにはインターネット回線さえあれば、参加する場所を選ばないきわめて大きな利点があります。日本聖書協会では今後も工夫しつつイベントのみならず事業活動のあらゆる面で、インターネットを活用していきたいと考えています。

2022年に対面およびオンライン方式で行われたイベント

2月23日	第6回「聖書動画コンテスト2021」アワード	Z
6月18日	聖書協会共同訳セミナー・神奈川 講師：小友聡氏、岡野絵里子氏	Z
11月6日	聖書セミナー・広島 講師：佐藤裕子氏、高橋洋成氏	Z
12月8日	聖書協会クリスマス礼拝2022 会場：日本基督教団銀座教会 聖書事業功労者表彰： コアプランニング株式会社	Y

Z = Zoomウェビナー、ミーティング
Y = YouTubeライブ配信

2020年6月より配信を行っているリモートインタビューは、3年目を迎えました。2022年度は「聖書のツボ ココが知りたい」第7回～第11回を配信しました。

第7回	「新約学から贖罪論を考える」前・後編 淺野淳博氏
第8回	「旧約聖書に学ぶ」月本昭男氏
第9回	「聖書の世界と考古学」＜前・中・後編＞ 月本昭男氏（古代オリエント博物館訪問）
第10回	「トルコの旅―パウロの足跡をたどって」 淺野淳博氏
第11回	「川平朝清先生の半生を聞く SOWER30年記念対談」川平朝清氏

※聞き手：飯島克彦（編集部）、第11回は具志堅聖（総主事）

日本聖書協会YouTubeチャンネル：
https://bit.ly/3puv62F

2022年度コロナ禍における施策――②
新たなプラットフォームでの販売促進と継続

審査はZoom形式で行いました！

「#わたしのバイブル2022」SNS上フォトコンテストを開催

2021年にSNS上でフォトコンテスト「絵本聖書のある風景」を開催し、好評であったため、2022年度も引き続きSNS上でフォトコンテスト「#わたしのバイブル2022」を実施しました。2021年12月15日～2022年1月31日まで各SNS上で写真を募集したところ、150以上の作品が集まりました。さまざまな応募作品を見て感じたのは、「わたしのバイブル」には個々人の歴史、感情、思い出が詰まっているということです。作品の中に、17歳のときにクリスチャンの叔父からプレゼントされた、直筆入りの聖書がありました。この方はクリスチャンではないそうですが、必ずやこの方の人生に聖書が良き影響を与えたのではないかと想像を膨らませました。

今回も前回と同じ4名の審査員に作品を審査いただき、18作品が選ばれました。

第二弾のフォトコンテストは第一弾を上回る反響を得ることができましたので、2023年度も同様の企画を継続的に実施していく予定です。

「#わたしのバイブル2022」募集ページ

『聖書 聖書協会共同訳 引照・注付き 大型』（SIO53）と『聖書 聖書協会共同訳 旧約聖書続編付き 引照・注付き 大型』（SIO53DC）を発行

2018年12月に発行した、中型（B6判）の『聖書 聖書協会共同訳 引照・注付き』（SIO43）と『聖書 聖書協会共同訳 旧約聖書続編付き 引照・注付き』（SIO43DC）の大型（A5判）登場です。本文の文字は中型約7ポイントに対して、大型8.5ポイントと、読みやすくなっています。

引照は、聖書理解の助けとなるよう、並行記事、相似するテーマや教え、語句、説明などが載った聖書の他の箇所を書名章節で示したもので、本文の欄外に記しています。引照を駆使すると、聖書の学びが豊かになります。例えば、イザヤ書66:24「消えることがない」には引照27)として「イザ一31 マタ三12」の箇所が示されます。これは、イザヤ書の冒頭1：1-31と末尾66：15-24が対をなしてイザヤ書全体を囲い込む構造（インクルージオ）だからです。また、イザヤ書が新約聖書のマタイによる福音書と関連していることが分かります。

注は、底本を離れる場合の「異読」、他の翻訳聖書と解釈が大きく異なる場合の「別訳」、また、「言葉遊び」などを本文の欄外に記載します。例えば、創世記2：7は、新共同訳では本文に「主なる神は、土（アダマ）の塵で人（アダム）を形づくり、…」と言葉遊びを（　）に入れて示していますが、聖書協会共同訳では本文は「神である主は、[d]土の塵で[e]人を形づくり、…」とし、注で「[d]〈ヘ〉アダマ」「[e]〈ヘ〉アダム」と説明しています（〈ヘ〉は「ヘブライ語底本（レニングラード写本）」の意味）。

聖書協会共同訳における引照の数は43,333、注の数は4,411です（『聖書 聖書協会共同訳について』より）。

3年目を迎えたウェブバイブル～プレミアム版は聖書協会共同訳の朗読も聴けるように

2020年1月末にサービスを開始したウェブバイブル（ベーシック版は「聖書協会共同訳」のみ、プレミアム版は「聖書協会共同訳」「新共同訳」「口語訳」「English Standard Version」）も3年目を迎えました。Google Chrome上で使用するウェブアプリは、特定のソフトウェアやアプリに依存しないブラウザアプリなので、インターネット接続環境があれば、スマートフォン、タブレット、PCいずれのデバイスでも使える仕様となっています。

ウェブバイブルでは、「聖書協会共同訳」本文がルビ付きで読めるほか、注、引照、巻末付録（聖書地図、用語解説など）も参照できます。また、検索機能を使って語句検索ができるほか、プレミアム版では、収録聖書1節ごとの訳文比較、「Contemporary English Versionスタディ版 傍注」語句説明（日本語）の参照ができます。

2021年8月から「聖書協会共同訳」朗読聖書の収録が始まりました。プレミアム版では、同年11月の詩編を皮切りに、その音声が段階的に聴けるようになっています。現在は、旧約聖書 詩編、旧約聖書続編、新約聖書を聴くことが可能です。旧約聖書の残りの書についても、完成次第、ウェブバイブルに搭載する予定です。

巻末付録の聖書地図が参照できる

聖書で使われている語句を検索できる

注、引照を参照できる（プレミアム版）

搭載済みの書の朗読を章ごとに聴くことができる（プレミアム版）

ウクライナ東部での聖書配布

ウクライナ聖書支援

2022年3月4日より受付を開始した「ウクライナ聖書支援献金」は、10月末までに5,248,511円をお寄せいただきました。献金とともに、ウクライナの平和への篤いお祈りにも心から感謝申し上げます。2022年度は右記のとおり、総額5,700,200円の支援を行いました。

在ワルシャワ・ウクライナ大使館の隣の教会で、難民登録を助ける様子

海外支援

2022年度は、総額24,694,419円に上る支援を行いました。

識字教室のクリスマス会に参加する子どもたち

1. UBS協力金として9,870,708円

聖書協会世界連盟（UBS）の存続の維持と、世界中で聖書普及の活動をサポートする「グローバルミッション活動」を支えるための協力金です。

2. 各国聖書協会へのプロジェクト支援として9,123,511円

6か国の現地聖書協会の聖書普及プロジェクトを直接支えました。

3. ウクライナ聖書支援として5,700,200円

聖書協会へのプロジェクト支援

欧州	クロアチア	現地聖書協会への支援	1,000,000 円
	セルビア	現地聖書協会への支援	1,000,000 円
	ポルトガル	デジタル出版支援	1,123,511 円
	アルバニア	現地聖書協会への支援	2,000,000 円
アジア	アルメニア	青少年のための エキュメニカルキャンプ支援	1,000,000 円
	バングラデシュ	子どもと女性のための 識字能力開発支援	1,000,000 円
	カザフスタン	現地聖書協会への支援	1,000,000 円
	スリランカ	子どもと若者のための 識字教室運営支援	1,000,000 円
プロジェクト支援総額			9,123,511 円

ワークショップで聖書を受けとった若者たち

UBS協力金
9,870,708円

支援総額
24,694,419円

ウクライナ聖書協会のスタッフは、国内のキリスト教会のボランティアとともに聖書と支援物資を危険地帯に届ける旅を続け、攻撃が始まってから9か月間で配られた聖書は、ウクライナ語、ロシア語合わせて6万冊に上っています。ポーランド聖書協会は4万人以上のウクライナからの避難民を支援しており、聖書協会世界連盟を通じて、ウクライナ語とロシア語の聖書とトラウマの癒やしのためのトラクトが世界中で配布されています。

皆様のお捧げものに心から感謝申し上げるとともに、一日も早くウクライナとロシア両国間に平和が実現するよう、引き続きお祈りくださいますようにお願い申し上げます。

ウクライナ聖書協会への直接支援	恐れの中の希望。抑圧されたウクライナのための聖書 Hope amidst of Fear: Bible for Distressed Ukraine	1,253,000円
	危機的状況にある家庭への希望の言葉 Word of Hope to Crisis Families	1,482,400円
ウクライナ難民を支えるポーランド聖書協会への支援	ウクライナ難民への支援 Ukraine Response: Polish support for Ukrainian Refugees	1,482,400円
聖書協会世界連盟の国際プロジェクトへの支援	ウクライナ対応：ウクライナとウクライナ難民のための聖書供給 Ukraine Response: Central Scripture Supply for Ukraine and Ukrainian Refugees	1,482,400円
総額		5,700,200円

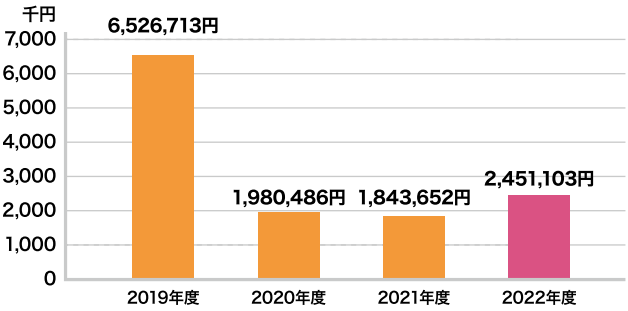
「手話訳聖書」の一日も早い全巻完成を目指して

手話訳聖書製作支援

2022度は333口、2,451,103円に上るご献金をお寄せいただき、「一般社団法人 日本ろう福音協会」に助成いたしました。

生まれつき、あるいはごく幼児期から耳の不自由で、日本手話を「母語」とされている方々も自分の言葉で聖書を理解することができるように、日本聖書協会では2003年より「日本ろう福音協会」が進める「手話訳聖書」の製作を資金面で支援してまいりました。お預かりしたご献金は翻訳・製作を担う「日本ろう福音協会」に全額を助成し、手話訳聖書の製作に用いられましたことを感謝と共にご報告申し上げます。

■献金額の推移



2022 年度の新刊

2021年12月「オバデヤ書」（アプリ、YouTube）
2022年 8月「エズラ記7〜10章」（アプリ、YouTube）
2022年11月「ローマの信徒への手紙1〜8章」（アプリ、YouTube）

現在は、「ヨシュア記」「ローマの信徒への手紙9〜16章」などの翻訳・製作作業が進められています。
手話訳聖書は現在、30書38巻が公開されています。

アプリ

皆さまのご献金に支えられ、インターネット上では無料配信し、アプリも無料で配布しています。
DVDは 1巻100円にて頒布しています。

手話訳聖書は2033年までに新約聖書を完成させる予定です。
全巻翻訳完成まで、引き続いて、お祈りとご支援をお願いいたします。

キリスト教視聴覚センター（AVACO）

キリスト教視聴覚センターは、子どもたちの成長と幼児教育者の育成を願って、オンライン講習会を企画しました。
テキストのダウンロードや参考書のご紹介、ウェブアンケートも実施、ウェブサイトを入口に30日間、合計4講座を無料配信しました。

第73回 キリスト教視聴覚教育講習会 in オンライン

配信期間／2022年8月1日（月）～30日（火）
合計視聴数／1120回（YouTube限定配信）

『こどもさんびか 改訂版』と楽しい活動＆工作アイディア

発行20周年を迎える『こどもさんびか 改訂版』を記念し、さんびをもちいたアイディアを学びました。

講師／浦上 充 先生
日本基督教団東中野教会牧師、
日本基督教団讃美歌委員会委員

講師／望月 麻生 先生
日本基督教団足利教会牧師、
足利みどり幼稚園園長

視聴者の反応

「こどもさんびか改訂版を使ったことがないので、今後取り入れることを考えたい」「楽しかったです。賛美歌集は、前からありましたが、初めて使い方を学んで、良かったです。」

緊急時に心を守る「子どもにやさしい空間」づくり

「日常」を失う災害や事故などの緊急事態に備え、子どもたちが安心して過ごせる空間づくりを学びました。

講師／本田 涼子 先生
臨床心理士・公認心理師、日本プレイセラピー協会代表、
NPO法人災害時こどものこころと居場所サポート副代表

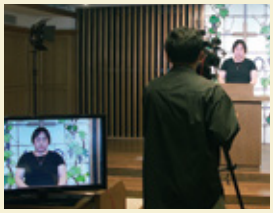
スタッフより

オンライン撮影終了後、子どもとの関わりについて「理論を学ぶことはとても大切ですけど、対面で接することに勝るものはないですね。」とおっしゃったのが印象的でした。 子どもたちへの深い愛情を感じました。

撮影風景

具志堅総主事ごあいさつ

『こどもさんびか 改訂版』と
楽しい活動＆工作アイディア



『こどもさんびか 改訂版』と
楽しい活動＆工作アイディア

「第73回キリスト教視聴覚教育講習会 in オンライン」の制作は、聖書協会募金部に寄せられた「国内視聴覚事業献金」で実現いたしました。
多くの方からお支えによって、視聴覚部の活動ができましたことに心から感謝申し上げます。

Re-講習会30days in オンライン

配信期間／2022年8月1日（月）～30日（火）「第73回キリスト教視聴覚教育講習会 in オンライン」と同時配信
再配信視聴数／57回

すぐにできる緊急時の心のケア

講師／久保 千晶 先生
臨床心理士、公認心理師

視聴者の反応

「とても良い学びのときとなりました。さらに学んで自分でも活かしていかれるようになりたいと思いました！」
「教会だけでなく、学校や家庭でも、大事なことだと思いました。無意識にやっていたこともあったかもしれないけれど、具体的な理由がわかると、納得できるし、自信をもつこともできると思います。ありがとうございました。」

クリスチャンセンター神戸バイブル・ハウス

クリスチャンセンター神戸バイブル・ハウスは西日本地域における聖書普及の拠点として設立された超教派の団体です。日本聖書協会は同ハウスにおける聖書セミナーや聖書展示会などを共催、後援し、支援を行っています。

■日本聖書協会後援の「聖書セミナー」

	講師	主題	開催日
第101回 聖書セミナー	大西 良嗣 氏 （日本キリスト改革派 宝塚教会牧師）	傷ついた時代に旧約聖書を読む	2022年4月1日～22日（全4回）
第102回 聖書セミナー	雨宮 慧 氏（上智大学名誉教授）	新約聖書に限りなく近づく 第二イザヤ	2022年9月1日、2日（全3回）
第103回 聖書セミナー	南野 浩則 氏（石橋キリスト教会副牧師）	十戒の聖書学理解	2022年10月6日～27日（全4回）
第104回 聖書セミナー	村山 盛葦 氏（同志社大学神学部教授）	使徒パウロの歩み ー聖書学的アプローチ	2023年2月2日～3月16日（全4回）

大西 良嗣 氏（宝塚教会牧師）

雨宮 慧 氏（上智大学名誉教授）

南野 浩則 氏(石橋キリスト教会副牧師)

村山 盛葦 氏(同志社大学神学部教授)

神戸バイブル・ハウスの近況

2022年度、新型コロナの感染拡大を防ぐ目的で、受付での検温を徹底し、マスク着用を義務付けて、十分な換気を行った上で、十分な間隔を取れるように入場制限を行って活動を続けてきました。創設以来2年毎に続けてきた「聖書リレー朗読会」に代わり、若者と聖書の触れ合いをテーマに、中高生の若者向けの聖書朗読会「KBHユース・バイブルフェスタ」を開催して、好評価を得ました。次年度以降にも、こうした活動が続けられるよう計画を練っています。また、キリスト教の世界シリーズでは「世界に広がる聖書の福音」をテーマにアメリカ、アイスランド、カナダ、台湾の教会事情について学びました。10数組の出演を見たクリスマスコンサートは現状では許容一杯の50数名の参加者を得て、盛況のうちにキリストの聖誕を祝うことができました。主催行事となった「聖書セミナー」は、4人の先生を迎えて行うことができました。また、内部研修を2回実施し、各人の自覚、研鑽を積むことができました。

2023年に、創立20周年を迎えるクリスチャンセンター神戸バイブル・ハウスは、今後も聖書の紹介・普及を推進するために様々な講演や催しを計画し、実施してまいります。

（事務局長　角田 正治）

研修会風景

クリスマスコンサート

トピックス2022

TOPICS 2022

新型コロナウイルスの感染状況が落ち着き、次第に明るい兆しが見えるなか、
様々な活動やイベントを行うことができました。
今回お届けしたいJBS厳選情報を集めてみました。

2月 ウクライナ聖書支援献金開始

日本からの祈りと連帯のしるしとして「ウクライナ聖書支援募金」の受付を開始しました。

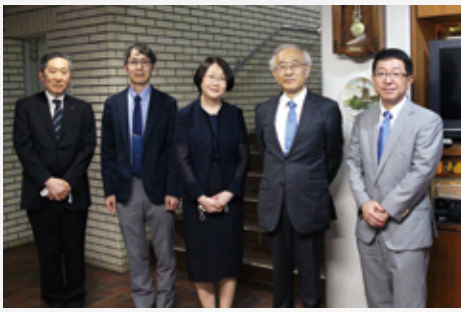
3月 第6回 聖書動画コンテスト・アワード2022

応募総数65本から最優秀賞作品に見事選ばれたのは、『To my Sister』制作者 CALM Creative team（中村恵久さん・角谷隼人さん）でした。

3月 『聖書 聖書協会共同訳』講壇用製作決定・早期予約開始

「聖書協会共同訳」講壇用聖書がオランダの職人によって一冊一冊丁寧に製作されています。

このマークがついた動画は
公式YouTubeチャンネルで
視聴できます。



6月 聖書協会共同訳セミナー・神奈川

「聖書協会共同訳」事業に関わったお二人の専門家が「旧約聖書の知恵文学と預言書の語る希望のメッセージについて」対談しました。

8月 第1回 聖書エッセイコンテストの募集開始

キリスト教に親しみを覚えられるような新しい作品の発掘を目的に、日本聖書協会とキリスト新聞社がコラボして初めてエッセイ募集をすることになりました。

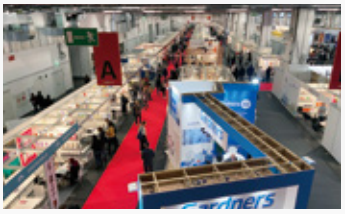
8月 初の試み「インターンシップ生」の受け入れ

公益財団法人ウェスレー財団（代表理事:小海光）の助成を受け、8／1（月）～9／15（木）の1か月半、聖書協会としてインターン1名を受け入れました。

愛知県美浜町

10月 第61回 聖書和訳頌徳碑記念式典

半世紀以上にわたり交誼の場として受け継がれてきた歴史を重んじる式典が新型コロナウイルスを考慮して40名限定で開催されました。



10・11月 総主事海外出張 ドイツ(10月)・アメリカ(11月)

感染対策を徹底した上、ドイツではフランクフルト・ブックフェアの見学やドイツ聖書協会の訪問を行いました。また、アメリカではラジオ出演、現地日本人教会の訪問や聖書普及事業のための募金PR活動などを行いました。

東京キリスト教大学（千葉県・印西市）主催

11月 uniTed2022へ初参加・JBSブース出展

次世代のクリスチャンを応援する集会として企画されて、日本各地から総勢150人が集結、30団体がブース出展をし、「就活フェス」さながらの盛り上がりを見せました。

聖書セミナー・広島

チャリティコンサート

11月 聖書セミナー・広島 チャリティコンサート(教区創立100周年行事)

お二人の専門家が信仰と文化の源泉である聖書について、言語と文学と翻訳を切り口に語ってくださいました。また、手話訳聖書の完成を祈って世界平和記念聖堂でチャリティコンサートを開催し、献金活動を行いました。

12月 日本聖書協会 プロモーションビデオ公開

聖書事業開始から150年の歩みやミッション、現在の活動などを分かりやすく解説しました。あわせて法人案内パンフレットも製作しました。

12月 聖書協会クリスマス礼拝 聖書事業功労者表彰

今年はオンラインとリアル(日本基督教団銀座教会)のハイブリット形式で行いました。
聖書事業功労者賞は株式会社コアプランニングへ贈られました。

愛する人たち、互いに愛し合いましょう。
愛は神から出るもので、愛する者は皆、
神から生まれた者であり、神を知っているからです。

ヨハネの手紙一　4章 7節

場所：キューバ、 写真家：Dag Smemo、 聖書協会世界連盟ウェブサイトより

総務部
Administration

庶務・経理・人事・建物など総務全般の業務と聖書協会の理事会、評議員会関連の諸会議の準備・開催を担当、関係諸官庁への報告・連絡等を行っています。

1. 理事会（計4回開催）

2021年12月8日（第1回）、2022年4月8日（第2回）、6月3日（第3回）、9月2日（第4回）

2. 評議員会（年1回開催）

2021年12月23日（第1回）、2022年6月3日（臨時）

3. 評議員事業報告会

2022年6月3日

4. 財政委員会

2021年12月7日、2022年6月1日

5. 企画会議

2022年4月8日（第2回理事会で実施）
2022年9月2日（第4回理事会で実施）

6. 理事会三役会

2021年12月7日、2022年4月6日、6月1日、8月31日

7. 会計監査（税理士法人シリウス長岡事務所により6回実施）

2021年12月6日*、2022年1月26日、3月29日、5月27日*、7月26日、10月26日　　*印は、監事立会い

8. 不動産管理

1）賃貸状況

聖書館：双美商会他（計13社賃貸）
堂島TSSビル：オーテックス株式会社他（計2社賃貸）
アバコビル：(株)アバコスタジオ他（計9社賃貸）

2）ビル運営委員会

教文館、日本聖書協会、教文館管財の3者で教文館・聖書館ビル管理について協議

3）堂島TSSビル運営委員会

東洋紡不動産、三省堂、日本聖書協会3社の共同ビルとして運営

編集部
Editorial

『聖書 聖書協会共同訳』を中心に、その本文管理、関連書籍の出版、ウェブバイブルなど新しいコンテンツの開発・管理をし、各部のPRイベントに協力しています。また聖書の著作権、本文に関する問い合わせを受け付けています。

1.「聖書協会共同訳」事業

2022年度に聖書協会共同訳の翻訳者兼編集委員10名により発足した聖書協会共同訳諮問委員会は、第3回を2022年3月25日、第4回を8月30日に開催しました。同日の午前に日本聖書翻訳研究会の第1回、第2回研究会を、それぞれ開催しました。
広報部の「聖書協会共同訳」PR動画やイベントの企画、制作に協力しています。2020年度から翻訳事業関係者へのインタビュー動画をYouTubeで配信しています。また2022年6月、約3年ぶりに対面のイベント、聖書協会共同訳セミナー・神奈川（鎌倉）が対談形式で開催され、ライブ中継も行われました。

2. 制作関連

ウェブバイブルに関する問い合わせ対応、メンテナンス等を随時行いました。
『New 聖書翻訳 No.8』を編集しました。
プロのナレーターにより収録している聖書協会共同訳の朗読を、ウェブバイブル・プレミアム版に搭載中です。詩編、新約聖書、旧約聖書続編まで完了（特集ページ参照）。

3. 聖書図書館（2017年6月末より閉館中）

3-1. 蔵書

聖書の内訳

言語数	聖書	旧 / 続 / 新	分冊	選集	合計
535	1,150	1,589	2,393	255	5,387

3-2. 聖書に関する問い合わせ

126件

3-3. その他

日本における聖書協会の活動開始150年となる2025年に向け、アーカイブズ構築および記念誌編纂の準備中です。明治期まで遡る翻訳資料、理事会資料、写真他の目録作成、一部デジタル化を進めています。協会の資料を保管する資料室の整備と書棚の設置等も進行中です。

4. 著作権関連と旧聖書図書館関連業務、その他

4-1. 著作権使用許諾

許諾書　新共同訳：44件　聖書協会共同訳：9件

4-2. 本文管理

訂正確認指示 新共同訳：2件　聖書協会共同訳：13件

出版部
Production

時代の要請に応じた、より広い年代層のニーズにお応えできる聖書の企画・開発を心がけ、また常に時代を先取りすべくITを活用した新しい出版も推し進めています。

1. 製作概況

2022年度の聖書、旧約、新約の製作数の詳細は、P19をご覧ください。

1. 新刊

『聖書 聖書協会共同訳 引照・注付き 大型』(SIO53)および『聖書 聖書協会共同訳 旧約聖書続編付き 引照・注付き 大型』(SIO53DC)を発行しました。『聖書 新共同訳総革装』、日本国際ギデオン協会向け新約聖書を中心に製作を進めました。

また、2015年度に聖書 新共同訳・新約聖書電子書籍Kindle版を公開しましたが、2022年度は同電子書籍Kindle版・旧約聖書、旧約聖書続編を製作、4月にアップロードして販売を開始しました。

『JBSホームカレンダー2023』は、2種類製作しました。1セット20枚、各250セット(合計10,000部)を8月末に納品しました。11月には「エマオへの道」が完売となりました。

『アート聖書カレンダー2023』も例年同様に2,000部を製作し、9月初旬に納品しました。

その他、『New聖書翻訳No.8』(製作担当編集部)を10月に発行しました。

2021年8月より収録を開始した聖書協会共同訳の朗読音声データ(製作担当編集部)は、完成順にウェブバイブル・プレミアム版に搭載(詩編(2021/11/28)、新約(2022/8/17)、続編(2022/10/21))しました。

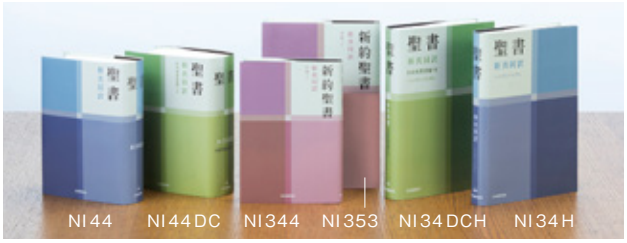
『聖書 聖書協会共同訳』講壇用(SI98、SI98DC)の製作を2022年4月から開始しました。印刷・製本をオランダのFopmaWier(フォプマ・ヴィーエル)製本所に発注し、2023年6月の完成を目指しています。

2. 重刷

キリスト教学校採用主力製品の『聖書 新共同訳』小型(NI44)、「旧約聖書続編つき」小型NI44DC、ハンディバイブル(NI34H)、『聖書 聖書協会共同訳』小型(SI44)を中心に、「みんなの聖書・絵本シリーズ」などを製作しました。

3. 製作環境の変化

第二次世界大戦前の白井製本所時代から約80年の長きにわたって、上製本を中心に、折革装、本革装、講壇用など、多種多様な聖書の製本を支えてきた、株式会社星共社が2022年3月に廃業しました。これに伴い新たな聖書の製本発注先として牧製本印刷株式会社を選定しました。5月より、上製本など主力製品業務を同社へ移行して実際に製本が始められています。
2022年度初めより、用紙・表紙材などの資材、印刷・製本代などの製作費用が高騰しているため、製品全般で定価(本体価格)を15年ぶりに見直しました。今回の価格改定を機に、新共同訳の主力製品のジャケット(紙カバー)も刷新しました。



2. 2022年度新刊製作一覧
(紙版7点(含特注1点)・電子版2点・点字版1点、用品3点、合計13点)

2－1. 聖書(紙版)

◎口語訳 聖書引照つき 大型総革(JCO58) 23,000円
◎聖書 新共同訳 大型総革(NI68(B)) 21,000円
◎聖書 新共同訳 旧約聖書続編つき 大型総革(NI68DC(B)) 23,000円
◎聖書 聖書協会共同訳 引照・注付き 大型(SIO53) 7,800円
◎聖書 聖書協会共同訳 旧約聖書続編付き 引照・注付き 大型(SIO53DC) 8,900円

2－2. 聖書(電子版)

◎聖書 新共同訳 電子書籍Kindle版(ePUB3) 旧約聖書 1,250円(税込)
◎聖書 新共同訳 電子書籍Kindle版(ePUB3) 旧約聖書続編 500円(税込)

2－3. 聖書(点字版)

◎聖書 聖書協会共同訳点字版 用語解説(41SI) 100円(非課税)

2－4. 書籍・絵本・マンガ(紙版)

◎New聖書翻訳 No.8 1,200円

2－5. 用品

◎アート聖書カレンダー2023 800円
◎JBSホームカレンダー2023 エマオへの道 20枚セット 3,200円
◎JBSホームカレンダー2023 生誕 20枚セット 3,200円

2－6. 特注品(紙版)

◎聖書 新共同訳－和英対照新約聖書(日本国際ギデオン協会向け)NIESV230DI

※税込表記のない価格は本体価格です。

頒布部
Distribution

取次、一般書店、キリスト教専門書店、直営書店、インターネット通販より、全国のお客様へ聖書をお届けしています。

1. 配送センター

聖書は、製作後、埼玉県にある配送センターに保管し、ご注文に応じて、ピッキング→チェック（検品）→梱包→出荷の作業を経て各取次会社、一般書店、キリスト教専門書店、直営書店へと発送します。2018年12月の『聖書　聖書協会共同訳』発行以来、アイテム数が格段と増えたこともあり、2021年度、配送センター倉庫の大規模な環境整備を実施いたしました。「聖書を一人でも多くの方に」をモットーに、迅速かつ丁寧に聖書をお届けできるよう、日々努めています。

2. 一般頒布

2－1.『聖書協会共同訳』頒布

2020年から開始した「聖書協会共同訳 教会備え付けフェア」の結果、現在100を超える教会で『聖書協会共同訳』を使用いただけるようになりました。学校教科書としての使用も少しずつ増えてきてきます。
講壇用聖書は2023年春に完成予定で、予約販売を2022年2月より始めました。講壇用聖書の完成を機に、聖書協会共同訳を採用する教会がさらに増えることを期待しております。

2－2. 頒布形態の変化

2022年度もコロナ禍による巣籠もりの影響は継続し、Amazon、キリスト教専門書店の通販サイトを通じた聖書頒布数が2021年度に引き続き増えました。

Amazonサイト

直営バイブルハウス南青山サイト

3. 新刊頒布

『聖書 聖書協会共同訳 引照・注付き 大型』（SIO53）
『聖書 聖書協会共同訳 旧約聖書続編付き 引照・注付き 大型』（SIO53DC）
2018年12月に発売した中型（SIO43/SIO43DC）より、本文・引照・注のいずれも文字が大きくなり、読みやすくなりました。（P4参照）

SIO53　　SIO53 DC

4. 広報宣伝活動

4－1. ウェブサイト

JBSウェブサイトは2021年にリニューアルされ、頒布部が管理する「聖書のお求め」ページは利便性が格段にアップしました。新設された「聖書の選び方ガイド」を通じ聖書翻訳の違い、サイズや出版形態のバリエーションなどが大変分かりやすく説明されています。今後も定期的に情報をアップデートし、お客様がより使いやすい環境を目指します。

4－2. SNS

実店舗数が年々減少する中、SNS（Facebook、Twitter、Instagram）を通じた広報・販促活動の重要性は今後さらに増していきます。一昨年、昨年と実施したSNSでのフォトコンテストのような、ウエブ上での販促活動を今後も増やし、聖書頒布に繋げていきます。

広報部
Public Relations

イベント開催や広報誌の発行、ウェブサイト、動画配信、ソーシャルネットワーキングサービスなど、種々の方法を通して、聖書普及の広報活動を行っています。

広報催事

◎オンライン特別講演会　2021年11月28日
「愛とうめきと沈黙と―危機の時代に読む『聖書』」
講師：若松英輔氏

◎聖書協会共同訳セミナー・神奈川　2022年6月18日
会場：日本キリスト教団鎌倉雪ノ下教会
対談：「明日に向かって種を蒔け ―旧約聖書の知恵と預言― 」
講師：小友聡氏、岡野絵里子氏

◎第61回聖書和訳頌徳碑記念式典
（愛知県美浜町主催）2022年10月5日
会場：三吉前広場（愛知県美浜町）
美浜町関係者及び協会関係者45名参加

◎聖書セミナー・広島　2022年11月6日
会場：エリザベト音楽大学ザビエルホール
対談：「聖書のことば 聖書とことば
―原語、翻訳、文学から見た聖書の魅力―」
講師：佐藤裕子氏、髙橋洋成氏

聖書全巻通読

◎2022年度 個人通読完了者延べ86名

発行物

◎聖書愛読こよみ2022
（10,000部／2020年12月）
◎聖書協会年報「JBS」2021 Vol.122
（13,000部／2022年4月）
◎「SOWER＝種まく人」49号（13,000部／2022年4月）
◎「SOWER＝種まく人」50号（13,000部／2022年11月）
◎法人案内パンフレット（2,000部／2022年10月）

「SOWER=種蒔く人」49号・50号

法人案内パンフレット

インターネット関連

◎公式ウェブサイト　https://www.bible.or.jp/
昨年のリニューアル後、一部改良を加えながら運営
◎メールマガジン 送信件数2,050件（毎月10日ごろ）
◎ツイッター
公式アカウント https://twitter.com/JBSbible
「今日の聖句」の抜粋投稿および、公式の告知を投稿
◎日本聖書協会YouTubeチャンネル
https://bit.ly/3puv62F
リモートインタビュー、聖書動画コンテスト入賞作品、製品紹介など各種動画を随時公開

募金部
Fundraising

公益法人としての財政的基盤を強化するため、DM、教会訪問、イベント、入会キャンペーンの実施などを通して後援会へのご入会の呼びかけと募金活動を行っています。

3月より受付を開始した「ウクライナ聖書支援献金」に多くの関心が寄せられ、全体の募金収入を牽引しました。いつも祈りに覚え、祝福をお分かちくださる皆様のお支えに、心より感謝申し上げます。

1. 募金状況

	2021年度決算	2022年度決算
会費収入	6,018,000	6,093,000
寄付金収入	17,881,641	23,548,618
合計	23,899,641	29,641,618

2. 会員状況

2-1. 後援会員

	2021年度末	2022年度末
1千円会員	1,006	930
3千円会員	446	437
5千円会員	741	722
1万円会員	421	413
5万円会員	12	12
生涯後援会員	24	26
会員総数	2,650	2,540

2-2. 手話訳聖書製作支援パートナー（年会費1口＝10,000円）

	2021年度末	2022年度末
教会・団体	59	59
個人	21	20
合計	80	79

3. 聖日礼拝 教会訪問

◎2021年12月12日 ウェスレアン・ホーリネス教団淀橋教会
◎2022年10月2日 日本基督教団名古屋桜山教会
◎2022年10月2日 日本基督教団名古屋中村教会

4.後援会ニュースレター「からし種」発行

◎2021年12月：冬号No.72 発行
◎2022年3月：春号No.73 発行
◎2022年6月：夏号No.74 発行
◎2022年9月：秋号No.75 発行

5. 聖書支援報告

5-1. 海外聖書支援

聖書協会世界連盟を通じ、総額24,694,419円の支援を行いました。詳しくは、P6-7「ウクライナ聖書支援」「海外支援」をご覧ください。

5-2. 手話訳聖書製作支援

手話訳聖書の翻訳・製作を行っている「一般社団法人 日本ろう福音協会」へ2,451,103円の助成を行いました。詳しくは、P7「手話訳聖書製作支援」をご覧ください。

5-3. 点字聖書製作

2022年度は点字聖書製作のために1,741,348円のご献金をいただき、合計で140冊の点字聖書を作ることができました。点字聖書製作費：267,197円

2022年度 点字聖書 製作数

訳	冊数
聖書協会共同訳（用語解説）	10
新共同訳	130
計	140

5-4. その他支援

◎一般社団法人 クリスチャンセンター 神戸バイブル・ハウスに95,546円を助成いたしました。
◎国内の教会・団体に212冊、279,740円の聖書贈呈を行いました。

※募金報告の詳細は巻末の献金者芳名1・2ページにも記載しています。

視聴覚部
Audio Visual

愛称“AVACO（アバコ）”で親しまれている視聴覚部は、教材制作や視聴覚に関する講習会開催などを行っています。

教材製作

聖句カード

子どもたちが初めて出会う御言葉として開発し、聖句とイラストで構成したハガキ1/4～1/2サイズのカード。2022年は52種（年間52週分）誕生日カード、カード帳を製作し頒布しました。
その他、クリスマス、イースターカード合計8種、グリーティングカードセット4種を製作し頒布しました。

2022年度カード・カード帳

イースターカード

クリスマスカード

他団体への協力

◎クリスマスカード制作協力／2022年12月 日本盲人キリスト教伝道協議会
◎名刺作成協力／東京コンサーツ 4種、東京混声合唱団 3種

グリーティングカードクリスマス

グリーティングカードフリー

直営店・店舗情報

バイブルハウス南青山
※通販専門

〒104-0061
東京都中央区銀座 4-5-1
TEL：03-3567-1995
FAX：03-3567-4435
E-mail：biblehouse@bible.or.jp
営業時間：平日 月～金曜日 10時～16時

オンラインショップURL:
https://biblehouse.jp/

店長より ひとこと

2022年度も教会や学校、幼稚園、保育園の皆様に聖書や讃美歌、キリスト教グッズをオンラインショップやカタログによる通信販売でお届けしました。
特にバイブルハウス南青山オリジナルの聖書カバーカタログ、クリスマスカタログ、レザーアイテムカタログを製作し広くご案内しました。また、2022年12月末に閉店したJBS直営店アバコブックセンターをご愛顧いただいたお客様の注文を引き継ぎました。

キリスト教書店ハレルヤ

〒862-0971
熊本県熊本市中央区大江4-20-23
TEL／FAX：096-372-3503
E-mail：k-haleruya@bible.or.jp
営業時間：平日 月～土曜日 10時～18時

店長より ひとこと

熊本のほか、長崎・大分・鹿児島地区を担当しています。
店長嶋津のほか、山本、松永、張（チャン）の4人で頑張っています。お客様の規模はあまり大きくないですが、ネット販売で届かないようなところへの出張販売などはとても喜んでいただいています。

BIBLE HOUSE びぶろすの森

〒591-8041
大阪府堺市北区東雲東町1-1-16-1F
TEL：072-257-0909
FAX：072-253-6132
E-mail：sakai-jbs@bible.or.jp
営業時間：平日 月～土曜日 10時～18時

Facebook
https://www.facebook.com/sakaix.net

店長より ひとこと

当店は2023年３月31日をもちまして閉店し、４月１日より京都ヨルダン社へと業務移行する運びとなりました。これまでお支えくださった皆様、ありがとうございました。
なお、これまで当店からお届けしておりました教会・園・学校等へは、引続きお届けいたしますので、ご安心ください。
当店をご利用のお客様は、今後、京都ヨルダン社をご利用くださいますようお願い致します。

北九州キリスト教ブックセンター

〒802-0022
福岡県北九州市小倉北区上富野5-2-18
TEL／FAX：093-967-0321
E-mail：kcbookcenter@bible.or.jp
営業時間：平日 月～金曜日（1～9月）12～17時
※10～12月は土曜日も営業

https://facebook.com/kcbookcenter.sns
インスタグラムユーザーネーム：
kcbook2021

店長より ひとこと

2004年に個人書店として立ち上げ、2014年から日本聖書協会傘下書店として働きを続けています。北九州、下関、筑豊地区を中心に配達営業をし、近年は遠方からのご注文にも郵送という形で対応しています。書籍に関しては一般書店同様に多様な分野の商品を取り寄せることができますので、大いにご利用ください。

京都ヨルダン社

〒602-0854
京都市上京区荒神口通河原町東入
TEL：075-211-6675
FAX：075-211-2834
E-mail：ktjordan@mboxkyoto-inet.or.jp
営業時間：平日 月～土曜日 10時～18時

オンラインショップURL:
http://web.kyoto-inet.or.jp/people/ktjordan/

店長より ひとこと

京都の教会、保育園、幼稚園、キリスト教施設、キリスト教学校を中心に滋賀県、奈良県と営業に伺っております。建物は1970年に建てられ、東に鴨川、西に京都御所、紫式部が源氏物語を書いた廬山寺もすぐ近所です。夏には鴨川で遊ぶ子供たちの姿もあります。外国人観光客もよく来店されるインターナショナルな京都老舗のキリスト教書店です。

■製作及び輸入部数（2021年11月～2022年10月）

	聖書協会共同訳	新共同訳	口語訳	文語訳	輸入聖書	合　計	前年同期	対前年度比
聖書	15,554	67,004	510	1,500	410	84,978	72,147	117.78%
旧約	0	85	0	0	45	130	0	-
新約	9,022	105,040	0	0	111	114,173	99,068	115.25%
小計	24,576	172,129	510	1,500	566	198,715	171,215	116.06%
分冊	0	3,500	0	0	0	3,500	0	-
点字	10	130	0	0	0	140	572	24.48%
録音	0	0	0	0	0	0	0	-
選集*	7,645	26,480	0	0	0	34,125	650,686	5.24%
その他**	1,800	0	0	0	0	1,800	13,580	13.25%
小計	9,455	30,110	0	0	0	39,565	664,838	5.95%
合計	**34,031**	**202,239**	**510**	**1,500**	**566**	**238,280**	**836,053**	**28.50%**

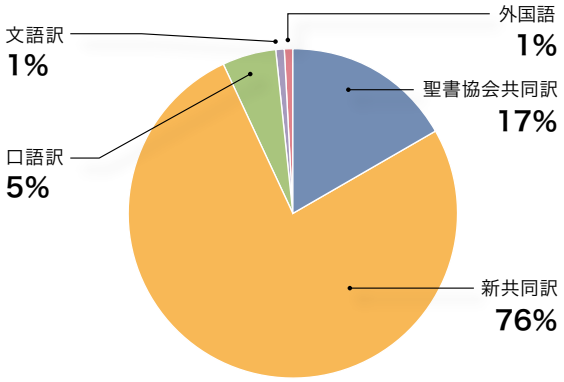
*含マンガ聖書、聖書絵本シリーズ、黙想シリーズ
**含New聖書翻訳No.8（300部）、詩編をよむためにed.2（1,500部）

■翻訳・言語別頒布表（2021年11月1日～2022年10月31日）

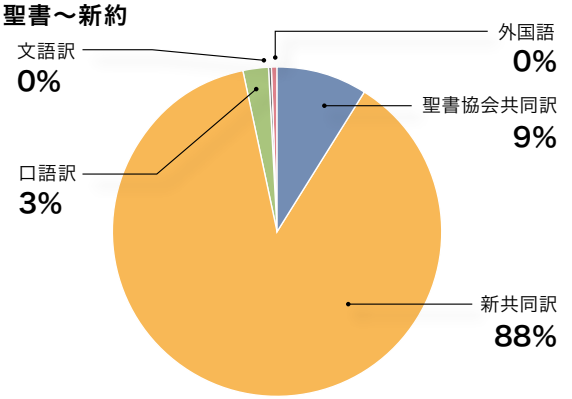
翻訳・言語	聖書	旧約	新約	分冊	点字	録音	選集	その他	合計
聖書協会共同訳	14,694	0	4,049	0	152	463	5,670	1,286	26,314
新共同訳	67,232	192	117,722	817	107	27	15,865	7,595	209,557
口語訳	4,662	0	423	0	43	0	0	0	5,128
文語訳	676	0	140	11	0	0	0	0	827
小計	87,264	192	122,334	828	302	490	21,535	8,881	241,826
外国語	662	19	72	0	0	0	0	-12	741
合計	87,926	211	122,406	828	302	490	21,535	8,869	242,567

■翻訳・言語別頒布比較

聖書



聖書～新約



■世界の聖書頒布状況

※旧新約合本

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
アフリカ	6,145,686	7,000,000	7,000,000	5,900,000	7,900,000
アメリカ	17,861,206	18,300,000	19,000,000	12,800,000	14,300,000
アジア太平洋	10,981,901	10,300,000	10,800,000	7,010,000	8,300,000
ヨーロッパ	3,620,551	2,900,000	3,400,000	5,100,000	2,000,000
総計	38,609,344	38,500,000	40,200,000	30,810,000	32,600,000
日本聖書協会	92,286	102,487	104,377	85,201	87,926

出典: UBS Global Distribution Summary

日本聖書協会　役員・事務局

2023年1月11日現在

理事会（総勢11名）

理事長	石田 学	
副理事長	菊地 功	
書記	風間 義信	
書記	小海 光	
	金 君植	吉田 眞
	広田 勝一	畑野 順一
	真壁 巖	三好 明
	立野 泰博	

評議員会（総勢11名）

ジャンセン ウェイン	滝田 浩之
渡邉 佳哉	安倍 愛子
藤本 四郎	天野 弘昌
木村 一充	加藤 望
本田 愛子	川口 薫
中島 啓一	

監事（総勢2名）

大野 克美	奥山 盾夫

事務局（総勢32名）

総主事		具志堅 聖
総主事秘書		廣井 久仁子

総務部

主事		岩本 潤一
	次長	中野 誠
庶務・建物係	主任	池田 克久
会計係	主任	ベランド エミ
	主任	岡田 幸男
アバコ建物係	主任	菊池 義弘

出版部

主事補		柳澤 真
製作係	主任	海保 千暁
		黒澤 多佳子
		永野 新弥

編集部

主事		中村 真之介
	主任	飯島 克彦

頒布部

主事補		渡辺 愛雄
営業係		長谷川 千穂
事務管理	主任	齋藤 知恵
	主任	長尾 眞
配送センター		熊本 智春
		安川 尋美
		川崎 歩
直営書店担当	主事補	森脇 百合
	主任	加藤 久絵

直営書店（管理：頒布部）

バイブルハウス 南青山	店長・主任	加藤 久絵
BIBLE HOUSE びぶろすの森	店長	森本 一平※
キリスト教書店 ハレルヤ	店長	嶋津 秀成※
北九州キリスト教 ブックセンター	店長	原口 悦子※
京都ヨルダン社	店長	田代 伸一※

広報部

主任		加藤 太郎
		古賀 恵子
	主任	梶浜 淳
		山本 真里江

募金部

主任		高橋 章子
	主任	岸岡 宏幸

視聴覚部

主任		吉崎 礼子
	主任	野中 陽子
デザイン担当		春木 英司

（※）契約職員または時給職員

Craftsmanship

匠の技、光る。

日本語による最初の講壇用聖書が文語訳で登場してから127年、いよいよ、「聖書協会共同訳」の講壇用聖書が発刊されます。

現在、ヨーロッパの伝統が今も生きるオランダの工房（フォプマ・ヴィーエル製本所：バッハが使用した「カロフ聖書」のファクシミリ版製作に携わる）の職人により、一冊一冊丁寧に製作されています。

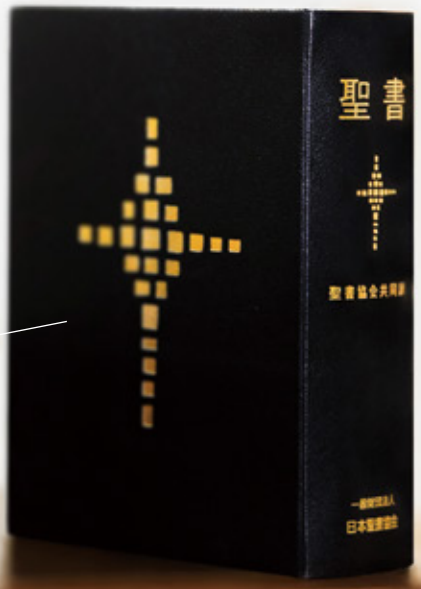
教会、教育機関、ブライダル、職場、ご家庭などそれぞれの場で、キリスト教の伝統と信仰を大切に育み、次世代へと継承するために、聖書協会共同訳 講壇用聖書が広く用いられることを、心から願っております。

The Pulpit BIBLE

聖書

聖書協会共同訳

講壇用聖書 今春発刊



仕様：
総革装 A4判
金箔押し書名／ロゴ
小口は三方金
専用化粧箱入り
見返し／化粧箱内部には
工房オリジナルマーブリング
ペーパー使用

■ 講壇用聖書 SI98
■ 講壇用聖書（旧約聖書続編付き）SI98DC

<サイズ比較>

SI53 中型
（B6判）

リーフレットのご請求は
キリスト教専門書店または
日本聖書協会まで

日本聖書協会
distri2@bible.or.jp

United Bible Societies

Apr.2023 Vol.123

発行 ● 一般財団法人 日本聖書協会
〒104-0061 東京都中央区銀座四丁目5番1号 聖書館ビル
電話 03-3567-1990
振替 00160-2-18410

一般財団法人 日本聖書協会ホームページ
https://www.bible.or.jp/

デザイン ● コアプランニング株式会社
印　刷 ● 株式会社 高速オフセット

FSC
www.fsc.org
ミックス
責任ある木質資源を使用した紙
FSC® C020167